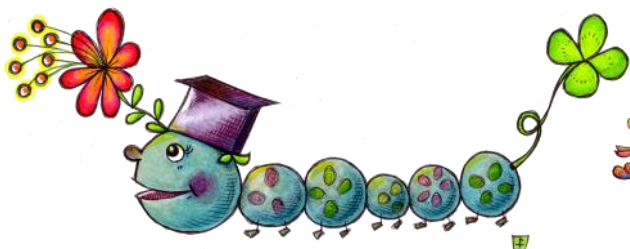


福岡県立大学同窓会会報 第28号

福岡県立保母養成所
福岡県社会保育短期大学
福岡県立大学

福岡県立保健婦養成所
福岡県立公衆衛生看護学校
福岡県立看護専門学校
現在会員数 12,370名



福岡県田川市伊田4395
福岡県立大学内
福岡県立大学同窓会事務局
TEL(FAX)0947-42-2777

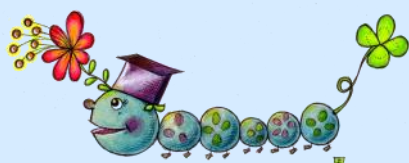
福岡県立大学同窓会は平成28年4月1日から 新たなスタートをいたしました

平成28年3月までは福岡県立大学には2つの同窓会がありました。
平成27年4月、福岡県立大学看護学部同窓会から福岡県立大学同窓会への統合の依頼があり、平成27年8月の福岡県立大学同窓会総会にて審議され、平成28年4月から統合することが決定しました。福岡県立大学同窓会はこれからも在学生や卒業生とのつながりを大切に、活動を続けていきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

福岡県立大学同窓会キャラクター：イモムシ虫

- イモムシ虫のお腹は、
- ・福岡県立保健婦養成所卒業生
 - ・福岡県立保母養成所卒業生
 - ・福岡県立公衆衛生看護学校卒業生
 - ・福岡県社会保育短期大学卒業生
 - ・福岡県立看護専門学校卒業生 を表しています。

そして、頭の部分は
福岡県立大学卒業生と在学生を表しています。
それぞれがつながって、福岡県立大学同窓会ができています。
つながりを求めながら、のんびり進んでいきましょう。



目次タイトル	頁
会長・副会長挨拶	2-3
学部長挨拶 大学教員動向	4
幹事会報告・幹事交代 近況報告	5
近況報告・同期連絡コーナー	6-7
同期会報告	8-10
慶弔情報・同窓会活動への寄付者一覧 事務局から・ご意見とご要望への対応	11
福岡県立大学学生自治会 第25回秋興祭PR	12

新たなスタートに

同窓会会長 川上 鉄夫

同窓会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。日頃から同窓会活動にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。

またこのたびの熊本地震につきましては、被災された皆様へ衷心よりお見舞い申し上げます。地震が少ないと言われていた熊本にて、4月14日の21時半過ぎの前揺れ、4月16日夜中の1時半過ぎの本震と震度7を越す強震が発生し、ライフラインは寸断され、人的被害、崩壊家屋など激甚災害の指定を受ける程の災害が発生しました。熊本県内にお住まいの同窓生の皆様も多く、ご無事であることを願いつつ、併せて被災地の日も早い復旧・復興を願っております。

さて今回の会報でお知らせしておりますように、看護学部同窓会が本同窓会に統合する手続きが昨年度末に完了し、一本化された県立大学同窓会として新たなスタートをすることができました。平成19年度以来、本同窓会が一丸となって、目指すべき方向を確認し、機会あるごとに働きかけ、結果的に看護学部同窓会の平成27年度の会長等の判断、手続等により、県立大学同窓会へ統合する手続きがされました。統合への諸手続きをされた会長をはじめ、役員の皆様の決断に感謝いたします。

本同窓会としては、この機会に同窓会活動の在り方について熟慮し、更によりよい同窓会活動ができるようにしていかなくてはと思っております。

皆様のご意見等を把握しながら、同窓会の充実発展に取り組んでいきたいと考えておりますので、ご意見等がありましたら、是非メールやFAX等で同窓会事務局宛にお知らせください。よろしく願いたします。

来年度は二年ごとの総会開催の年になります。一本化された福岡県立大学同窓会としての実質的な事業計画や予算を審議することになります。ここ数年は同窓会が充実発展するための大切な期間になると思います。会員の皆様や大学関係者の方々のご支援ご協力をいただきながら、さらなる充実発展を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願いたします。

こんな暮らしも有りかな

同窓会副会長 杉本 眞佐子

皆さまいかがお過ごしですか。同窓会会報の時期になりましたね。早いものです。

四月の末から一ヶ月程家を留守にすることとなり、エアコン要らずのこの時期、都会の暮らしはまあまあでしたし、帰路の北九州空港では爽やかな風に出迎えられ、車中の道すがら水面に早苗が揺れる景色に気を良くして帰ってきました。が、車を降り立った庭の景色の様変わりにはびっくり。雑草が我が物顔に伸び、庭に積んでいた薪用の丸太にまで覆いかぶさり、車の通れる幅だけかろうじて開いていましたが、今が満開のはずのドウダンツツジはその姿を見えなくしていました。庭の奥の方には杏の木があるはずなのに、これもまた草に阻まれ近寄れません。満開の黄色の花房で見送ってくれた銀葉アカシアには枝豆にして食べたらいいような種（ギンヨウと言うだけあって銀色で、マメ科の植物だとすぐわかる）が、ぶらさがっています。雑草の間から彩良く顔を出している紫陽花、新種の雑草かと思うほどのバランス良い姿に、私の頭の中はまるで浦島太郎状態。せめて果実の収穫ができるようにと回復作業に取り組む私に追い打ちをかけるように「ヒツキボウ」が作業服にびっしり。伸びきった雑草は種子と化し、「雨にもマケズ・・・」広く子孫を残そうとしています。エアコン要らずは草木にとっても過ごしやすい季節だったようです。

日本ならではの四季の移ろいを楽しみ、優雅に、華麗に暮していくはずでしたのに、「楽しみ」のための作業に励み、「優雅」は作業服に虫よけネット付きの帽子姿、「華麗」は「加齢」となりながらも昨今の保育情勢から仕事の要請があります。子どもたちが一人でも多く保育を受けられるようになるのであればと、要請を受けました。もっとゆっくり年齢を重ねるはずでしたのに、相変わらず日々忙しく、一年はすぐに経ちます。誰でも一年は12カ月。そう言いながら、「こんな暮らしもありかな」と体を動かし、暮していけることに日々感謝し「草の根絶滅作業」に取り組んでいます。



お元気ですか？

同窓会副会長 野口 久美子

入梅の候、紫陽花がひときわ美しいこの頃。同窓生の皆様お変わりございませんか？平成28年度の幕開けは、熊本地方を襲った大地震です。多くの方の日常を奪い、今もなお悲惨な生活を強いられている方々に心よりお見舞い申し上げます、一日も早い復興を心よりお祈りしています。



昨年の同窓会総会において、念願の看護学部同窓会との一本化が成立しました。まさに、歴史的な1ページを感じた一瞬でもありました。今後の同窓会運営は、多くの課題を抱えることとなりますが、卒業生の心の拠り所として、発展してほしいと願っています。運営の一翼を担うものとして、責任の重さをひしひしと感じています。

今後のあり方として、何でも相談できる環境づくりと、情報の発信源としての機能をしっかりと構築していきたいと考えています。どうぞ、近くにお越しの際は、是非同窓会事務局に、ふらりとお立ち寄りください。近況報告でもなんでもかまいませんので、お顔を見せて下さい。同窓生一人一人を、つなぐ役割を担う事務局でもあります。職員の心温まるおもてなしで、心も体も癒してお帰り下さい。

私事になりますが、現在、65歳になりました。幸いにして病気知らずの頑丈な肉体と精神(?)に恵まれ、フルタイムで、公益財団法人福岡労働衛生研究所で働いています。福岡までの通勤は、まるで20代のOL気分を満喫しています。電車の中の時間は、飽きることのない人間観察ともっぱらの読書です。時間を忘れて乗り越すことも度々で、いつもひやひやドキドキの連続です。職場では、私の子供よりも若い専門職員に囲まれて、沢山のパワーと笑いを頂いています。労衛研には、産業医師をはじめ、保健師、管理栄養士、臨床心理士、健康運動指導士等が在籍しています。各々の専門性で、トータルに健康づくりを支援していくチームです。お盆すぎにはリニューアルされるホームページを是非ご覧下さい。

長年市町村保健師として働き、市町村で働く保健師の苦労は並大抵のものではありません。押しつぶされそうになった時、労衛研チームを思い出して下さい。「健康は自らがおくる最高の宝」をモットーに頑張っています。保健師としての集大成の仕事である公益事業に取り組んでいます。私生活においては、5月に3人目の孫が誕生し、賑やかな時間を過ごしています。昔の育児とは、ずいぶん異なる育児に黙って耐え、口出ししないでただただマゴマゴしながら、成長に感動しながら生きています。又、同窓会でお会いしましょう。

あらたな出会いがあっても・・・

同窓会副会長 郡谷 忠士

私が大学を卒業したのが平成8年のこと。スマートフォンなどはなく、携帯電話が出始めた時期でした。しばらくの間、ポケベルなどが流行し、今では少なくなってしまった公衆電話から暗号のような文字を打ち込んで、短文を送信するという、実に難儀なことをしていました。



時は流れ、一億総携帯電話（スマートフォン含む）の時代になろうとしています。インターネットが流行し、情報伝達のスピードがアップしました。それはそれですばらしいことですが、それと同時に、休日に仕事場に呼び出されることもあり、どこにいても、急を求められるようになりました。

時代が変わり、せせこましくもなりましたが、コミュニケーションの手段と機会が増え、今まで知り合えなかった人たちと交流することも簡単にできます。インターネットのSNSなどで知り合った、例えば同じ趣味の人たちが、オフ会と呼ばれる、インターネットの世界ではなく、現実の集会で顔を会わすこともあります。

先日、とある駐車場にいたところ、同じ車種の自動車がたくさんあり、どうやら、オフ会（現実の集会）をやっていたようでした。しかしながら、既に集まった10人弱の人たちが、駐車場になんとなく立って、何か（別の誰かが運転して来る同じ車種の車）を待っているだけで、特に会話していないのです。同じ趣味・趣向の人たちなのでそれでいいといえればそれまでなのでしょうが、やはり、どこかよそよそしいのです。

いろんな集まり、コミュニティがあつていいと思います。しかし、よくよく考えると、昔ともに遊んだ、ともに学んだ仲間（同級生や先輩後輩）と会えば、会話も弾みます。そして、逆に会話が弾まずとも、言葉は少なくとも、しみじみ、理解し会えることもあると。これは、即席のコミュニティにはありえないことだと思います。

今年の川渡り神幸祭で旧友に会いました。会話の内容は世間話程度だったものの、心が癒された気がしました。なんと、別れ際に、その相手が「握手」を求めてきたのです。私も手を出して応えましたが、「ああ、こういうことなんだ。」って思いました。この旧友は私を信頼しているし、私もそう思っている、と。いつもは離れてはいるが、通じているんだと。



学部長挨拶

ご挨拶

人間社会学部、現在リニューアル中

福岡県立大学人間社会学部
学部長 田中 哲也



引き続き学部長を務めることになりました田中です。よろしくお願いいたします。

さて、一昨年、大学広報誌で学部改革に着手する旨お知らせいたしました。今回はその進行状況についてのご報告です。

平成27年度より、既存の専門的職業人としての知識・技能・資格取得のための教育を強化するとともに、21世紀の職業人に求められる情報化やグローバル化等の新たな専門性を習得することができる「全学横断型教育プログラム」（詳細については大学HPをご覧ください）の開設に対応できるよう教員組織を改変しました。

教員の柔軟な配置のために3学科プラス一般教育等という学科制を解体して人間社会学系に一本化し、地域社会、社会福祉、心理、子ども、総合人間の5コースを設けました。平成4年の開学時より四半世紀続いてきた人間社会学部のリニューアルです。

平成28年度には上記プログラム中の「保健福祉情報教育」プログラムのカリキュラムを完成させました。同年度入学生より、情報学を極めたい学生は入学した学科を問わず、このプログラムを通して卒論を作成し、卒業することができるようになりました。（入学学科と同じ学士号となります。）「国際交流」プログラムでは留学にともなう休学で卒業が遅れるという問題を、カリキュラムや時間割を見直すことで解決し、4年で卒業できるようにいたしました。他のプログラムでもそれらを通して卒業できるプログラムとなるよう、カリキュラム充実のための新科目の開設を行っています。

こうした新しい構想を実現するために、コースの専門性を強化するとともに、プログラムも担当できる教員の採用を行ってきました。ふと見渡すと開学時を知る教員は私を含め数名になりました。これら老兵たちもいなくなる数年後にリニューアルは完成する予定です。

同窓会の皆様方にはリニューアルしつつある人間社会学部と学生たちへ、これまでと同様、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

福岡県立大学看護学部
学部長 赤司 千波



平成28年4月に、福岡県立大学看護学部の学部長に就任いたしました赤司千波と申します。

看護学部は平成15年に開設し、この3月に第10期生73名が卒業致しました（累計910名）。国家試験に全員が合格し、県内に45名、県外に21名がそれぞれ病院・学校・官公庁等に就職し、7名が助産師になるべく進学致しました。また、本学部の看護学研究科は9年目に入り、これまでの各研究科コースと専門看護師コース（がん看護、精神看護）に加え、平成27年度から老年看護専門看護師コース、助産学領域コース（助産学研究科コース、助産実践形成コース、助産アドバンスコース）が開設されました。この3月の5名を含め累計で54名が修了し、各地で教育研究者、専門看護師として活躍しています。さらに、看護実践教育センターにおける糖尿病看護認定看護師教育課程の修了生（累計114名）らも認定試験に合格し、各地で糖尿病認定看護師として活躍しています。

看護師教育の充実を図るための新しいカリキュラムは、平成28年3月の卒業生をもって完成致しました。このカリキュラムは、看護師国家試験受験資格（全員）、保健師国家試験受験資格（選択制10名程度）、養護教諭一種免許状（選択制10名程度）等を取得することができます。また、平成25年度から入学定員が90名になり、地域の多くの病院・施設等で実習をさせていただいています。しかし、実習協力施設の確保に苦慮しながら実習を行っているのが現状です。平成27年4月現在で日本の看護系大学は248校になり、また県内の看護系大学も12校あり実習協力施設の確保に加え、受験生の獲得や学生の質の確保にも今後ますます考えを要することが推測されます。学生は、それぞれ看護職に就く夢をもち入学し勉学に励んでいますので、私たち教職員も一丸となって教育環境を整えるべく努力をしています。

本学部を卒業・修了する学生が、在学中に加え本学を巣立った後も保健医療福祉に関するそれぞれの職場でその夢を叶えられるよう、温かく見守り支えて下さいますよう心からお願い申し上げます。

大学教員動向

<退職された先生> 平成27年度退任

秦 和彦（人間社会学部教授）

文屋 俊子（人間社会学部教授）

森 礼子（看護学部教授）

田中 洋子（看護学部特任教授）

津田 智子（看護学部准教授）

宮城 由美子（看護学部准教授）

阿部 眞理子（看護学部特任講師）

坂田 志保路（看護学部助教）

幹事会報告

平成28年6月5日 日曜日 13時より、福岡県立大学管理棟2階会議室にて同窓会幹事会が開催されました。

参加者：32名

保母養成6名、社保短8名、県立大学8名

保健婦養成2名、公衛看1名、県立看護7名

内容：

1、会長挨拶

2、報告事項（大学近況・事務局近況及び連絡）

・看護学部同窓会を本同窓会に統合する調印式が行われた。双方の会長名で確認書に署名押印をし、平成28年3月31日付で締結を完了した。

3、議題

（1）同窓会会報第28号発行について

・発送対象：全会員

・発行部数：8500部 発送可能正会員 7200部
準会員・予備 1300部

（2）平成28年（2016年）熊本地震支援について

・本同窓会として募金への協力を呼びかけることを決定。

（3）平成29年度同窓会総会開催について

・日時：平成29年8月27日（日）

・場所：福岡市内（博多駅、吉塚駅周辺で検討中）

・参加費：上限7,000円 学生参加費：1,500円
子どもはお子様ランチ1,000円（昼食代徴収）

・当番期：福岡県立保母養成所 3・4期
福岡県社会保育短期大学 7・8期
福岡県立大学 1・10・11・20・21期
福岡県立保健婦養成所 7期
福岡県立公衆衛生看護学校 17期
福岡県立看護専門学校：保助 7期
看護 7・17・27期、保健 7・17期
助産13・14期

（4）今後の同窓会活動の課題

・今後の同窓会活動について、先輩、後輩がつながっていくような活動は何か、等意見交換をしました。在学生と同窓会とのつながりを強めるために在学生に対して、卒業時に記念品を渡すこととなりました。品物については検討中です。

（5）今後のスケジュールについて

・当番期会開催予定

（6）その他

14時55分閉会

幹事会終了後、学生アルバイトと幹事の方との座談会が行われていました。貴重なお話が聞けたことでしょう。

幹事交代

保健婦養成所10期 石橋 照子 ⇒ 阿座上チエ子
県立看護婦科4期 石橋 久美子 ⇒ 山本 岩代
社保短社会福祉科14期 川村 貴彦 ⇒ 宇都宮 恵子

近況報告

福岡県立保健婦養成所

孫の県立大入学にあたって

保養7期

猪俣 誠子

今年の私の最大の喜びは、孫の県立大看護学科への入学でした。推薦だったので、早く年内に決まっていたので、とてもめでたい正月でした。孫は、母子家庭だったので、進学は経済的に公立でなくてはいけなかったし、将来の自立のためにそれを実現できる専門性のある学部を選択する必要がありました。

たまたま、祖母の私が高校の養護教諭として長く勤めたので、母子にとって養護教諭や保健師の資格をとれる大学として、高校時代はかなり早い時期から県立大を目標としてきました。従って、教科の選択もそれに合わせた教科を選んで合格に備えてきました。

孫は、小学校から高校までの12年間皆勤で、中学・高校の6年間はバレエ部で活動しました。仕事の忙しかった母親は、それでも土日は車出しなどして、孫の活動を支えました。今回の快挙は母子の二人三脚の涙ぐましい努力の成果だと思っています。

孫は福岡に住んでいて、祖母の私は地元に住んでいるので入学に当って、私の家から通学も大きな選択肢の一つでしたが、母親の考えで一人での生活を体験させたいと一年間は大学寮への入寮を選びました。入寮時は年度末で母親が忙しく、動けなかったのが、祖母の私が荷物の運搬、部屋への収納などを手伝い、入学式にも出席しました。私も三人の子供を育て、それぞれの入学・卒業にかかわりましたので、来年八十歳になる私にとってかなりハードな事でしたが、更に孫の入学のお手伝い出来る機会に恵まれたことの幸せを感じています。

入学後は週末には私の家に泊りに来る事が多いし、来られない時はお節介な私の方から食料の差し入れをしたりしています。母子家庭で培われたたくましさは、大学生になっても思わぬところで発揮されています。持参する弁当は、弁当箱にご飯を敷き詰めて「ふりかけ」をかけただけのこともあるそうで、周囲から失笑されても本人は至って平然としているのです。

孫自慢のようになりましたが、今どきの若者のたくましい生き方として学ぶことも多いし、何よりも孫と県立大の同窓生になれることはとても嬉しいことです。似たような道を目指している孫に祖母として責任も感じますし、しっかり応援のエールを送りたいと思っています。

保養10期 石橋 照子

4月14、16日の熊本震災の影響を受けられた大分県杵築市在中の石田芳子さんは家屋の被害はなかったけれど夜中のことで大きな恐怖で動けなくて頭から布団をかぶっているのがやっとだったそうです。

福岡県立保母養成所

天国のドリちゃん見えますか!?

養成9期 仲道 輝子

通学仲間だった藤井さん(通称ドリちゃん)、満生さんとの3人組。あれからうん十年。おたがいに結婚し、子どもが1人増え、2人増え、3人が13人になり、どこに行くのも団体行動(主人抜き、ごめんなさい)子どもたち総勢7人、小さい時からのつきあいなので大人になって久し振りにあっても皆、親、きょうだいみたいでした。その子たちも各々独立し家庭を持ち、元の学生の頃の3人になり、年に1、2度は泊り、学生時代のおもいでの場所福岡でも、いつもあっていました。この何年位前からドリちゃんの様態が悪くなり入退院をくり返していました。元気印の3人組だったのに昨年早すぎるその時が来ました。仲良し3人組の要がなくなり、悲しんでばかりはいられず、今、2人はドリちゃんとおもいで話に花が咲き、あんなこと!こんなこと!たのしかったこと!話はつきません。

ドリちゃん、みんな元気ですよ。見守っててね!ありがとうございました。もうすぐ初盆をむかえます。

福岡県立看護専門学校

県看 保助8期 大里 和子

5月10日から3日間、保健師の同期、宮川はつ枝さんと一緒に熊本地震ボランティア活動を益城町で行いました。活動内容は、保健福祉センターの調理実習室で、破損し散乱した食器や棚の整理、子供達が体育学習で使用するプール清掃やグラウンドの凹凸を直す事などでした。

猛暑で大変な作業でしたが、管理栄養士さんの笑顔やプールで泳ぐ元気な子供達の事を思うと嬉しくなりました。

5月26日からは、福祉避難所の支援活動に参加します。

被災された方々の一日も早い復興を願いつつ、今、私にできることで応援したいと思っています。

福岡県立大学

人間形成学科21期 久森 彩

卒業して一ヶ月余り経ちましたね、と言われ、「まだそれだけしか日が経っていないのか」と驚きました。それだけ充実した日々を過ごしているのだらうなど、感じております。

働き始めて生活リズムも整い、これまでになく健康的な生活を送っています。4月は研修で二週間ほど東京に滞在し、みっちりビジネスマナーや業界の勉強をしました。

現在は、私の配属先である京都におります。同期の皆さんや県立大の皆さんとも離れて心細さがありますが、ちょくちょく連絡を取り、励まし合って頑張っています。

日々の仕事の中では、自分にできることや知識が少しずつ増えていくことの楽しさも感じております。早く一人前になれるよう、今のうちから積極的に経験を積んでいきたいと思っています!

何でもない写真ですが… サイクリングしてる最中に立ち寄った場所です。京都らしさを感じました。いつ他県に転勤するかも分からないので、京都に配属のうちに色々観光したいと思っています!



人間形成学科21期 谷本 大幸

こんにちは。

今、僕は福岡県立大学社会貢献・ボランティア支援センターで働いています。

なので卒業はしたけど、まだ学内をうろうろしています(笑)

社会貢献・ボランティア支援センターでは、ボランティアの紹介や相談を行っていますので、興味があったら遊びに来てくださいね。

お菓子用意して待ってます!

人間形成学科21期 早川 優姫

私は今、山梨の幼稚園に勤めています。年中さんの担任です。毎日、走ったり笑ったり作ったり怒ったり大変だけど、とても充実していて楽しいです。そして、GW中に車のサイドミラーを大破させました(苦笑)もっと運転が上手になりたいです。

公共社会学科21期 工藤 夏美

こんにちは！お久しぶりです(^-^)
秀英予備校に勤務している工藤夏美です。
名古屋に来て数ヶ月経ち、都会の生活と運転に少しずつ慣れてきました(^-^)
仕事は同期や先輩方々、そしてかわええ生徒に恵まれ毎日ドタバタですが楽しいです♥
今はまだ未熟者ですが、少しでも早く先輩方々や生徒から信頼を貰える様、毎日頑張ってます！
同期と名古屋旅行してきました。
長期休暇の際は
大学に遊びに行きますね(^-^)！



福岡県立大学大学院

人間社会学研究科生涯発達専攻8期 日高 幹子

昨年、県立大学で開催された同窓会総会・懇親会には臨月で参加し、先輩方からあたたかい応援の言葉を頂きました。ありがとうございました。そして、その約一週間後に男児を出産。今は育休中で、子育てを楽しんでいます。子どもを連れて、県大のおもちゃ図書館にも遊びに行っています。

同期連絡コーナー

県大 社会学科1期 今井 尚也

福岡県立大学1期生の同期会を
H28年8月13日(土) 15:00~17:30博多で行います。
詳しくは
<http://fpulkisei0813dousoukai.doorkeeper.jp/events/44442> をご確認ください。

県大 社会学科3期 安田 淳

福岡県立大学3期生 同窓会のお知らせ
日時：2016年8月13日(土) 15:00~17:30
詳しい内容は別紙同封していますのでご覧ください。
では、皆様にお会いできますことを楽しみにしています♪

保健婦養成所5回生のみなさんへ

保養5期 中村 淑子

皆さん お元気ですか？久しぶりです。私は2年前の11月に老人ホームへ入りました。2LK(60㎡)の6階建マンションです。まだほとんど自炊で、地域のサークルなどの参加のため毎日のように車を走らせています。しかし、80才の峠を超え、寄る年波には勝てず現在は5科の病院通いです。

先日、同窓会事務局から幹事会のご案内をいただきましたが、田川までは到底行けず、会員も私一人なので代替えも難しいと欠席のメールを送ったら、12名へ「同窓会会報」を発送し2人の会費が入っているとのことでびっくり!?前幹事の南(森)さんから詳しいことを聞いていませんでした。わたし自身も最近の会費が未納とわかり二重にびっくり!?早速郵送しましたが、会費は過去の未納会費には充当しないということで、H28年29年の会費としていただき恐縮しています。みなさんも未納の方は納入して下さい。会の財政も大変のようです。

昨年の「会報27号」で田北(北島)先生が地域のボランティア活動を今も続けておられるのを知りました。お元気ですね！H21年のクラス会以来年賀状のやりとりをさせていただいています。みなさんも近況や人生経験をお知らせ下さい。

(同期の方は別紙参照願います。)

県看 保助科1期 幹事 竹下 節子

福岡県立看護専門学校 保健婦・助産婦科第1回生の同窓会を平成29年度県立大学同窓会の日時に合わせて行ないたいと思います。日時が決まりましたらお知らせ致します。

住所、電話番号等変更がありましたら、幹事までご連絡下さい。

社保短 保育科15期 幹事 秋元 裕子

坂口りつ子先生(現在 千葉市在住)が米寿を迎えられますので、以前のようにハガキを送りたいと思います。15期保育科の方は同封しておりますハガキに切手を貼って、ポストに投函していただけたら、幸いです。よろしくお祈りします!!

返信の様子を見ながら秋頃に先生の方へ送らせていただきたいと思いますと考えております……。皆様も無理せず、増々の御活躍をお祈りしております……。

大学祭に、来られる際は一声お掛け下さいませ!!

同期会報告

養成15期 小野山 加代子

夏木立… 皆様、各々のライフスタイルで充実した日々をお過ごしのことと思います。昨夏は、県大で開催された総会に寄せて、飯塚の地に集い、なつかしい笑顔やおしゃべりが飛び交うひと時を過ごしました。



のがみプレジデントホテル（飯塚）にて 2015/08/29

その折、「来年は東京での再会を！！」という事で田内（岩渕）さん、清水（松本）さんがお世話を引き受けてくれました。さっそく、第一報が届いておりますので、お知らせします。

【H28年11月4日・鷗外ホテル（上野不忍口）】との事です。詳細は、後日、お二方から個人への連絡があります。そろそろやって来る「古希祝い」を兼ねて出かけましょう！予定に入れておいて下さい。

県看 保助6回 江島 恵美子

今年5月9～10日、ハウステンボス横のホテルオークラにて6回生のクラス会を開催しました。14名が集まり、なつかしくも楽しいひとときを過ごしました。卒業以来初めて会う人、久しぶりの人・・・話せば、皆むかしの乙女そのままに若がえりましたよ！次回のクラス会は宮崎で3～4年後です。乞うご期待！！



福岡県立看護専門学校 保助科 第6回生 同窓会
平成28年5月9～10日 ホテルオークラJR ハウステンボス

熊本の秋吉（旧小谷）さん、皆心配しています。

社保短保育科11期クラス会

平成28年5月14日（土）～15日（日）

社保短保育科11期 森本 由起子（轟）

ゴールデンウィークも終わった5月半ばの緑がまぶしい季節、前回のクラス会から2年半ぶりに博多から一番近い天然温泉のホテルでの開催となりました。レモン産地の瀬戸内海の島からしっかり者のマリちゃん、毎朝4時起きで通勤、クラス会を楽しみにやってきたアクティブなヨーコ、主婦歴が最も長く頼もしいお姉さんの存在のカド、初めての娘さんの結婚に静かに心躍らせているおっとり系のモッチ、どんなことも笑って話す超ポジティブなビッチ、仕事が終わって駆けつけた現役保育士のケイちゃんとモモちゃん、新しいパートの仕事で脳が活性化している私の8名が揃いました。そしていつも仕事で忙しく跳び廻っているリッチちゃんも顔を出してくれました。

宴会の席では近況報告から始まり、仕事や健康、親や子供の話などで盛り上がりました。その後はゆっくり温泉に入り、ワイン風呂や薬湯、露天風呂などを満喫、さらに上がってきてからも部屋に集まり、深夜までおしゃべりが続きました。現役の2人が楽しそうに保育現場の話をする顔は、まるで観音様のような慈愛に満ちた表情をしていました。

また、お姑さんとの同居経験のある3人の苦労話を聞けば、彼女たちだからやってこられたんだろうなあと感心させられ、年頃の子供を持つ母親としての悩みに共感したり・・・でも1度しかない人生、今から楽しまなくては！平均寿命まであと30年、まだまだ頑張るよ～！という声に、80歳、90歳になってもこのクラス会が続いていたらいいなと思いました。

私の好きな言葉に『置かれた場所で咲きなさい』という言葉がありますが、40年近くずっと仕事を続けている人、新しいことにチャレンジしている人、主婦として立派に過程を守っている人・・・それぞれ道は違うけど、自分が置かれている状況の中で様々な経験を積み、いろんな思いをしながら乗り越えてきた今だからこそ、輝いて充実した人生を送っているように感じました。お婆さんになっても愛称で呼び合える仲間は、私の財産だと思います。そして社保短という小さな家庭的な学校でこうした友に出逢えたことに感謝しながら、眠りにつきました。



2日目はホテルから近い篠栗の南蔵院を訪ね、世界一と大きいと言われる涅槃像を拝観、みんなその大きさに「ワッー！」と声をあげていました。御利益があるように巨大な足の裏をさすり、健康になるという湧水をいただいてお参りしました。その後の昼食の時も、お茶をしている時も話はずっと尽きず、おしゃべり三味のクラス会でした。次回、長崎で会おうね！と再会を約束し、それぞれの場所へと戻っていきました。あっという間でしたが、楽しい2日間でした。皆さんありがとうございました。



県看 看護婦科14期 森 利香

県看看護婦科14期生の皆様、お元気ですか？4月3日の卒後30周年の同窓会には、北は北海道から、南は鹿児島から22名の参加がありました。参加出来なかった方々からも色々ご協力頂きましたので、この場をかりてお礼申し上げます。

30年ぶりだったけど、お互いすぐにわかるほど変わっていなかったことに安心し、タイムスリップでき、とても楽しく貴重な時間を過ごすことができました。また、みんなそれぞれの形で頑張っており、いっぱいパワーをもらいました。ありがとうございました。私たちはこの学校ですばらしい先生方に指導して頂き、最高の仲間がいて様々なことを乗り越えてきました。だからこそ、30年経っても繋がっていたんだなと思うことができました。学校は、場所も名称も変わったけど、これまでの歴史があったからこそ学校も私達も、今があります。県看卒業生という誇りを持ち、看護に携わっていこうと思います。

14期生46名のうち28名が福岡県内にいますので、福岡が拠点になってしまいますが、また来たいと思って頂けるような同窓会を企画していきますので次回を楽しみにして下さい。



ボランティアつくしんぼ 同窓会開催について

社保短 社会福祉科14期 川村 貴彦

この度、田川市社会福祉協議会を十時氏が、定年退職するにあたりボランティアつくしんぼの同窓会を開催しました。

十時氏は、社会福祉保育短期大学の卒業生では無いけど、我々学生時代、田川でボランティア活動を行う時は、当時彼は、社協の専門員という事もあって良き指導者であり、兄貴分的な存在でした。

思いおこせば、我々14期生でつくしんぼをたちあげた時は、南方荘という下宿で、十時氏を交え、我々男子学生も入って夜遅くどころか、朝方まで運営方法等について熱く討論したものです。そして、ボランティアは、学生だけでなく社会人の人々も参加して力強く活動していきます。

現在は、社会福祉法人つくしの里福社会となり施設を運営するまでになりました。ここまでは、実に色々な道のりがありました。そこには、十時氏の存在は、計り知れないものです。また、ボランティアとして関わっていた我々は、色々な事に気づかされたり勉強になりました。なにより関わっていた当時は、心から楽しかったです。

そこで、つくしんぼ同窓会を開催して、十時氏に感謝とお疲れ様を伝えたかった。また、懐かしい人々に会いたかったです。当日は、当時の社会人も含めて約60人程集まり、懐かしく、楽しい同窓会を開催できました。

ただ、同窓会を開催するにあたり、準備段階で誰に呼びかけるか、リスト作成に苦勞しました。過去からの名簿とか無く、準備員で集まった人々で、思いつく人々に連絡。しかし、住所が当時と違うなど問題山積みです。そこで、福岡県立大学同窓会事務局に協力してもらい、現在の住所へ案内を送付する事ができました。同窓会事務局には、大変お世話になりました。ありがとうございます。

とにかく、5月29日につくしの里で無事に十時さん定年退職ボランティア同窓会を開催された事を報告します。



小松啓子先生を囲む会

県大人間形成学科1期

小松ゼミ 仰木 真夕



平成27年11月28日(土)、福岡市内のANA クラウンプラザホテルにて「小松啓子先生を囲む会」が開かれました。開催にあたっては、当時小松先生の助手をされていた岡村先生に御協力いただき、小松先生の退職と名誉教授の称号を授与をされたお祝いと、先生への感謝の気持ちを伝えたいという思いから、小松ホームの先輩方、小松ゼミ生、その他の卒業生に賛同いただき、実現することができました。当日は残念ながら、遠方の卒業生の方や、仕事の都合で参加できなかった卒業生の方からも、多くのメッセージが寄せられました。

会当日、小松先生は早い時間に会場に来てくださり、みなさんとの再会を喜んでおられました。小松先生との思い出を語り合い、学生当時に戻った感じで、楽しいひとときでした。皆さんからのエピソードを聞きながら、小松先生ほどの学生にも、より良いアドバイスをくださり、厳しくもあり、暖かくもある先生だと思い、改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

先生から頂いたお言葉では、今後の活動について聞かせていただき、今もなお、新たな目標を持たれて活動、研究されているとのことで、私たちも頑張ろうという気持ちになりました。

懐かしい先生や同期、卒業生のみなさんとの再会の楽しい時間もあっという間に過ぎました。またいつか、先生や卒業生が再会できる機会がつけられたら…と思っております。小松先生におかれましては、今後もお元気で、ご活躍されますことを、卒業生一同楽しみにしております。



小松啓子先生を囲む会 参加人数 21名
記念品として、胡蝶蘭とWedgwoodの置時計を贈呈
(記念品賛同者 68名)

短大を卒業して以来初めて、小松先生にお会いしました。短大を卒業して20年以上が経っていますが、あの頃と変わらず、はつらつとした先生の姿に、私の方が元気をもらいました。

偶然にも、参加をしていた後輩ともたくさんおしゃべりができ、楽しい時間を過ごすことができました。小松先生をはじめ、お世話をしてくださったみなさん、本当にありがとうございました。

社保短22期 田口 康代(亀井)

先日 小松先生を囲む会に、参加させていただきました。同じ職場で働く同期の友人と参加したのですが、福岡までの道中も小松先生や社保短時代の話に花がさきました。会では参加した方の小松先生とのエピソードを聞くことが出来て とても微笑ましく素敵な時間を過ごす事が出来ました。20年以上もお会いしていなかった小松先生も お元気でお話しぶりも変わっておらず、安心しました。ポテコの後輩達にも会えて嬉しかったです。お世話を下さった皆様 ありがとうございます。

社保短22期 山崎 秀美(加茂)

久しぶりにお会いした小松先生は、あの頃の厳しさは全く見られず(笑)、笑顔いっぱい優しい先生になっておられました。先生に会えて嬉しかったのはもちろん、サークルの先輩(「Sing group ポテコ」秀美先輩・亀ちゃん先輩)に会えたのがまた感動！一瞬で学生時代にタイムスリップし、お互いに年を取ったことも忘れておしゃべりが弾み、あっという間に時間が過ぎてしまいました。先生の授業で離乳食を食べた我が子(けいご11才・まこ8才)も参加させてもらい、成長した姿も見てもらうことができ良かったです。この会を企画して下さい県大1期生の皆さま、本当にお世話になりました。最後に、お土産でいただいた岡村さんの『みかん』、甘くてと～ってもおいしかったです♡

社保短23期 岩田 美奈(加納)

開催する事が決まってから、小松先生にお会いするのはもちろんのこと、同期や先輩、後輩にも会えるという事で、本当にウキウキしていました。前日に、卒業生代表として挨拶を頼まれちょっと焦りましたが、そこは愛嬌で♡小松先生とのエピソードは本当に沢山あって、学生時代だけでなく、卒業してからもずっとお世話になっていました。社保短生からはとても恐れられていた先生でしたが、県大生にとっては、母のように優しい存在のようでしたね。またいつかこのような会を催していただき、次回は同期の子達も沢山参加できたらいいなと願っています。小松ゼミ1期生の皆さん、人間形成学科の助手しておられた岡村さん、本当にありがとうございました。



社保短23期 小林 由美子(清留)

訃報

追悼：謹んでお悔やみ申し上げます。

県看看護2期

林 香代子 逝去

県看看護婦科4期

牛嶋 小月 26. 4. 11 逝去

県看保健婦科6期

伊藤 博子 27. 2. 10 逝去

保母養成所9期

畠間 ヨリ子 27. 9 逝去

社保短22期社会福祉科

日田 淳子 27. 9. 13 逝去

社保短1期保育科

杉本 常代(松藤) 27. 10. 4 逝去

保母養成所6期

安川 恵子 28. 1. 11 逝去

養成6期の安川恵子様が平成28年1月11日にご逝去されました。学生時代の教室では、安川→柳原(現・久保)→山内(現・矢津田)と席が近く、グループ、ワーク、実習など同じグループで行動することが多くありました。いつもニコニコとやさしい笑顔が印象に残っています。ご冥福をお祈りいたします。

養成6期 幹事 矢津田 克子

同窓会活動への寄付者一覧

同窓会活動は、会員からの年会費と入学者の入会金で支えられていますが、不況の影響、会員の増加等、種々な要因から、同窓会年会費納入率は低下しています。平成21年度総会にて寄付金を募ることとなり、下記の方々より寄付が寄せられております。お名前を掲載するとともに、お礼申し上げます。

寄せられました寄付金はこれからの同窓会活動に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

2015年10月16日以降、寄せられた方(敬称略)

福岡県社会保育短期大学

社会福祉科2期 首藤 茂子

社会福祉科8期 黒木 松美

保育科15期 秋元 裕子

福岡県立保健婦養成所

4期 坂井 テル子

10期 石橋 照子

福岡県立公衆衛生看護学校

11期 香月 泰子

福岡県立看護専門学校

看護2期 廣永 泰子

看護4期 石橋 久美子

看護5期 野田 順子

福岡県立大学

社会学科2期 前田 誠太郎

人間形成学科8期 緒方 貴子

2013年6月～2016年6月10日現在

延べ303名 総額 975,550円

★事務局から★

同窓会会員の慶弔に際し、同窓会より電報を送信しています。慶弔事項をFAX E-mailで同窓会事務局にご連絡ください。各期幹事に慶弔事項の問い合わせをしていますが、追加慶弔事項がありましたら事務局までお知らせください。また旧教職員(旧県看職員を含む)も特別会員として電報送信をしています。

同期会開催予告、開催報告を事務局までお寄せください。同期で声をかけ合って、集まり、近況を話し合い、卒業しても支えあい、繋がりを紡いでいく。同期会の積み重ねこそが同窓会活動に広がりを与え、深みをみせていくことになるでしょう。

★ご意見とご要望への対応★

現在、会報編集は会員の皆様からいただいた原稿を事務局で入力、編集ソフトを使って編集後、幹事会において会報発行の承認を経て、データを印刷業者に搬入、印刷、発行、発送しています。寄稿者の氏名、卒業期は、名簿、原稿と擦りあわせ、校正を繰り返し行っております。気づかれました誤植、訂正箇所など、事務局までご一報くださいますよう、よろしくお願いいたします。また、いただいたご要望、ご意見には、なるべく迅速に同窓会事務局で対応させていただきたいと思っておりますが、会報の訂正につきましては、次号での訂正となりますことをご了承ください。

要望の中には、案件として、四役会、常任幹事会、幹事会で検討を重ね、時間をかけての対応とさせていただくものもあるかと思っております。会員一人ひとりのご意見、ご要望を大切に、検討、改善を積み重ねていくことが、身近につながるの輪を感じる同窓会活動の構築になると考えています。今後も同窓会活動へのご意見、ご要望をお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。

福岡県立大学学生自治会

学生自治会会長 高松 舞
(人間社会学部人間形成学科2年)

私たち福岡県立大学学生自治会は、1,2年生を中心として、フォーラム合宿で決定される各学科2名、計16名で活動しています。主な活動内容は、新入生へ向けてのサークル紹介、学生大会、卒業生へ向けての予餞会など学内行事の主催です。また、町内の方と福岡県立大学付近の電灯が切れてないかチェックしたり、学内の花のプランターを整備したりと、学内行事以外の仕事もあります。ほとんど裏方の仕事ではありますが、大勢の前で司会をしたり、講堂のプロジェクター、照明の操作をしたり、予餞会の大量の景品を買ったりするなど、普通はできない経験をすることができます。大変なお仕事ですが、その分行事が成功したときには達成感や自分の成長を実感できます。学生の皆様、卒業生の皆様、同窓会事務局の皆様、また学生支援班、教務班、総務班の皆様、地域の皆様、日頃のご理解、ご協力、まことにありがとうございます。自治会の構成員は毎年変わっていきませんが、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



第25回秋興祭PR

第25回秋興祭実行委員会

実行委員長 岡本 奈津子
(人間社会学部公共社会学科3年)

今年度の福岡県立大学秋興祭のテーマは

笑顔満祭~25回の“ありがとう”をこめて

に決定しました。11月12・13日をもちまして、第25回を迎えることとなります。この二日間が福岡県立大学生、秋興祭実行委員、ご協力いただいている地域の皆様、ご来場くださるすべてのお客様の笑顔が満載の祭になりますように、「載」の字を「祭」に変え、願いを込めています。秋興祭が無事第25回を迎えることができるという感謝を込めたこのテーマを胸に、私たち実行委員も一丸となり、大成功に終わるよう日々精進していく所存です。

皆様のご来場、心よりお待ちしております！

秋興祭チケットプレゼント

当日、同窓会ブースへお立ち寄りの同窓会会員（在学生は除く）へ秋興祭チケット（500円分）を先着1日30名にプレゼントします。チケットは**学生主催の模擬店**で使えます。2日限り有効です。現金との引き換えはいたしません。
○同窓会ブースでは、フリーマーケットや写真展示を行っています。

「会報28号全会員配布」

福岡県立大学看護学部同窓会の本会への統合を広く会員の皆様にお知らせするために、**会報28号**は全会員配布としております。

宛先不明で返送されるものも多くあるかと思えます。同窓会事務局への住所登録にご協力いただきますよう、同期の方へお声かけください。よろしく願いいたします。

福岡県立大学同窓会

〒825-8585

福岡県田川市伊田4395

福岡県立大学内 3号館1階 3108

福岡県立大学同窓会事務局（月・水・金）

TEL (FAX 共用) 0947-42-2777

E-mail: kendai-dosokai@kbf.biglobe.ne.jp

URL: <http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-dosokai/>

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-dosokai/mobile/index.html> (携帯)

同窓会室日記 <http://23312459.at.webry.info/>

